

アウシュヴィッツが投げかける問い

私たちは、どう答えるか

1/26

(日)

DAY 1 講演会 ゲスト講師 石田勇治氏

午後2～4時 ゲーテ・インスティテュート東京にて(東京都港区赤坂 7-5-56)

1957年京都府生まれ。マールブルク大学 Ph.D 取得。東京大学大学院総合文化研究科教授。専門はドイツ近現代史。著書に、Jungkonservative in der Weimarer Republik. Der Ring-Kreis 1928-1933, Frankfurt am Main 1988、『ヒトラーとナチ・ドイツ』、『過去の克服—ヒトラー後のドイツ』、『20 世紀ドイツ史』、資料集に『ドイツ外交官の見た南京事件』、共著に『ジェノサイドと現代世界』、『想起の文化とグローバル市民社会』など。



1/27

(月)

DAY 2 高校生ワークショップ

午後5～7時 国連大学 1階 ANNEX にて
(東京都渋谷区神宮前 5-53-70)

高校生の皆さん、ホロコーストの歴史を学び考えるワークショップに参加しませんか。写真を使って、「問い」を立て、対話をしながら思考を深めます。ひとつの歴史が異なる様々な視点から見えてきます。ホロコーストの歴史を初めて学ぶ人も安心して参加できます。

※引率の先生も一緒にご参加いただけます

ホロコーストとは？

第二次世界大戦時、ナチ・ドイツとその占領下のヨーロッパで起きたユダヤ人虐殺。殺された約 600 万人のうち約 150 万人は子どもでした。障害者やロマの人々も犠牲となりました。持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、ユネスコはホロコーストを教材とした教育活動を支援しています。Kokoro の訪問授業「ハンナのかばん」もユネスコの後援を受けて実施しています。



命を尊ぶ、思いやりのある心を育むために

NPO 法人ホロコースト教育資料センター(Kokoro)

〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-14-58 クリエイト目黒 103 TEL: 03-6450-3413 Email: info@npokokoro.com

ホームページ <https://www.npokokoro.com/> npo.therc npo_therc

Kokoro は全国の学校や自治体などで人権・平和教育の出張授業を行っています